



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 KTC(京都機械工具株式会社)

上場取引所 東

コード番号 5966 URL <http://ktc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇城 邦英

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 山崎 正徳

TEL 0774-46-3700

四半期報告書提出予定日 平成29年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,770	25.2	44	84.5	52	82.4	31	84.8
29年3月期第1四半期	2,367	40.6	286	370.8	297	290.0	204	91.1

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 17百万円 (89.1%) 29年3月期第1四半期 158百万円 (389.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	2.59	
29年3月期第1四半期	17.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	12,704	9,190	71.7
29年3月期	13,074	9,256	70.1

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 9,107百万円 29年3月期 9,170百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		6.00		7.00	13.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		6.00		35.00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は7円となり、1株当たり年間配当金は13円となります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,800	8.4	320	21.4	330	19.2	230	19.7	96.00
通期	8,500	3.7	770	15.2	780	14.5	540	19.3	225.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。平成30年3月期の連結業績予想における第2四半期(累計)及び通期1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	12,387,178 株	29年3月期	12,387,178 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	407,409 株	29年3月期	407,409 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	11,979,769 株	29年3月期1Q	11,980,683 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、[添付資料] 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績や雇用情勢の改善等を背景として、一部消費者マインドが改善するなど景気の緩やかな回復基調が続いております。一方、中国をはじめとする新興国の景気減速に加え、米国新政権の政策運営や欧州政治情勢を受けた世界的な金融市場の不安定化など、グローバル経済環境は依然として不透明な状況が続いております。

このような情勢下、当社グループにおきましては、「工具の新たな可能性を追求し、お客様が感動する憧れのブランドを創り、次世代への成長を加速する」を基本方針に掲げ、工具事業を核とした成長戦略を展開し、収益・利益の拡大に努めております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は17億70百万円（前年同期比25.2%減）、営業利益は44百万円（前年同期比84.5%減）、経常利益は52百万円（前年同期比82.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては31百万円（前年同期比84.8%減）となりました。

事業セグメント別の業績の概要につきましては、以下のとおりであります。

[工具事業]

当社主力の当事業部門では、「安全、快適、能率・効率、環境」をキーワードに、既存顧客の深耕、新規顧客の開拓並びにブランド価値向上等の事業戦略を展開しております。

開発面では、今後の更なる統合的作業管理の進展を見据え、工具・測定機器、ウェアラブル端末と作業トレーサビリティシステムを連携し、モノとヒトの作業のすべてをつなぐ「次世代作業トレーサビリティシステム」の開発を進めるなど「工具大進化」の実現に注力しております。また、歯科インプラント用トルクレンチ「newton-1」が、医療機器に関するアジア最大の展示会「MEDTEC Japan」における第6回「MEDTECイノベーション大賞」にて、大賞に次ぐ「マッチング賞」を受賞しました。これは歯科のニーズを受け工具メーカーとしての自社の技術をマッチングさせて開発につなげた点などが高く評価されたことによるものであります。

販売面では、営業スタイルを変革させ、3C（コンサルティング・コミュニケーション・カウンセリング）営業を確立することで、「お客様の様々な問題や課題解決」に注力いたしました。

さらに生産面では、平成29年6月に、ものづくり力の強化及び次世代の技術（WAZA）を構築するとともに、製造工場のIoT化を推進する目的で「あすのものづくり棟 WAZA Park」を開設いたしました。独自工法、独自設備の開発を行うとともに、全社の設備監視を包括的に行うなど工場の中核的機能の集約を通じ、たゆまぬ生産性の向上とコストダウンの推進に取り組むなど、積極的な先行投資を行いKTCグループにおける「ものづくりの最適化」を図っております。

これらの結果、自動車及び一般産業市場を中心とした市販部門が堅調に推移したものの、直販部門は案件が集中した前年同期に対し一部案件のずれ込みなどが発生したことから、当第1四半期連結累計期間の売上高は17億10百万円（前年同期比25.9%減）、販売促進活動や研究開発活動等の積極的な先行投資に伴い経費負担が増加したことも影響し、セグメント利益は4百万円（前年同期比98.3%減）となりました。

[ファシリティマネジメント事業]

当事業部門では、従前より所有不動産の有効活用を目指し、物件の整備、運営管理を推進しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、所有不動産や、石川県羽咋市の太陽光発電所の安定稼働により、売上高は59百万円（前年同期比3.3%増）、セグメント利益は40百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、127億4百万円となり、前連結会計年度末に対し3億70百万円減少となりました。その主な内容は、商品及び製品が50百万円、建物及び構築物が74百万円増加した一方、現金及び預金が2億64百万円、受取手形及び売掛金が2億22百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、35億14百万円となり、前連結会計年度末に対し3億3百万円減少となりました。その主な内容は、未払金及び未払費用が77百万円、未払法人税等が1億31百万円、流動負債のその他が71百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は、91億90百万円となり、前連結会計年度末に対し66百万円減少となりました。その主な内容は、利益剰余金が52百万円、為替換算調整勘定が9百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,368,123	2,103,563
受取手形及び売掛金	2,175,605	1,953,087
商品及び製品	1,715,287	1,765,801
仕掛品	684,434	685,065
原材料及び貯蔵品	345,496	344,826
その他	196,801	212,117
貸倒引当金	△10,153	△8,952
流動資産合計	7,475,594	7,055,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,531,788	1,606,221
機械装置及び運搬具(純額)	853,288	817,422
工具、器具及び備品(純額)	111,045	133,024
土地	1,669,471	1,669,471
その他(純額)	20,240	22,263
有形固定資産合計	4,185,835	4,248,404
無形固定資産	328,466	315,596
投資その他の資産		
投資有価証券	888,091	887,961
その他	196,740	197,165
投資その他の資産合計	1,084,832	1,085,127
固定資産合計	5,599,134	5,649,128
資産合計	13,074,728	12,704,638

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	341,007	376,215
短期借入金	949,999	949,999
未払金及び未払費用	728,642	650,727
未払法人税等	161,754	29,836
賞与引当金	227,866	201,027
役員賞与引当金	43,350	—
その他	216,233	145,198
流動負債合計	2,668,854	2,353,005
固定負債		
役員退職慰労引当金	9,351	9,876
退職給付に係る負債	795,532	809,236
資産除去債務	56,500	56,500
その他	287,784	285,859
固定負債合計	1,149,167	1,161,471
負債合計	3,818,021	3,514,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,032,088	1,032,088
資本剰余金	2,562,439	2,562,439
利益剰余金	5,240,762	5,187,933
自己株式	△140,498	△140,498
株主資本合計	8,694,792	8,641,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	405,648	405,629
為替換算調整勘定	66,451	56,778
退職給付に係る調整累計額	3,775	2,831
その他の包括利益累計額合計	475,874	465,239
非支配株主持分	86,038	82,958
純資産合計	9,256,706	9,190,161
負債純資産合計	13,074,728	12,704,638

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	2,367,974	1,770,582
売上原価	1,412,944	1,116,986
売上総利益	955,030	653,595
販売費及び一般管理費	668,408	609,118
営業利益	286,621	44,477
営業外収益		
受取配当金	9,850	10,709
その他	6,804	2,786
営業外収益合計	16,655	13,495
営業外費用		
支払利息	1,626	1,447
売上割引	1,165	1,277
為替差損	2,157	2,371
その他	770	563
営業外費用合計	5,720	5,659
経常利益	297,556	52,313
特別損失		
固定資産除売却損	163	257
特別損失合計	163	257
税金等調整前四半期純利益	297,392	52,055
法人税、住民税及び事業税	136,847	20,388
法人税等調整額	△41,538	494
法人税等合計	95,309	20,882
四半期純利益	202,083	31,173
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,959	143
親会社株主に帰属する四半期純利益	204,042	31,029

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	202,083	31,173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,992	△18
為替換算調整勘定	△27,322	△12,897
退職給付に係る調整額	6,160	△943
その他の包括利益合計	△43,154	△13,859
四半期包括利益	158,929	17,313
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	167,718	20,393
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,789	△3,080

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。